

市民の皆さま

令和4年 3月 8日  
一般社団法人 札幌薬剤師会  
会長 柳瀬 義博

## （一社）札幌薬剤師会主催「薬物乱用防止キャンペーン」 ラジオ特別番組放送の終了報告

札幌薬剤師会主催「第9回薬物乱用防止キャンペーン」を令和4年2月23日（12時00分～15時55分）に、今年も従来の市民参加形態での開催には至っていないとの判断から、引き続きAIR-G' エフエム放送を通しての開催と致しました。

今年のテーマは「薬剤師☆RADIO～ひとつの命を大切に～」と題して、薬物乱用防止に向けたメッセージを中心に、日頃の薬局内で患者様とのやり取りを実例に挙げて薬の正しい知識や、かかりつけ薬局を持つことへの重要性を、薬剤師の役割として市民の多くの方々に分かり易くお伝えできるようスタートを切りました。

札幌薬剤師会として今年度の活動状況や、昨年反響が大きかった事項への回答、近年問題視されている薬の服用に関する事、現状のコロナ禍を受けての取り組みなどに関して発信し、また、秋元札幌市長からは札幌薬剤師会へ薬物乱用防止キャンペーン開催への御礼やこのコロナ対策に関するメッセージを頂きました。引き続き北海道科学大学からは簡単な実験を交えての薬に対する正しい知識や、北海道医療大学からは薬に関連した疑問等が語られ薬剤師を目指す学生さんならではの話がそれぞれ披露され、また北海道医薬専門学校からは、薬に携わる職業に強い思いを寄せる学生さんからの声も発信されました。

リスナーの皆さまより「薬に対する日頃の疑問・質問」を中心に「薬剤師に関連する幅広い質問」を札幌市内他多くのリスナーから「問い合わせ」や「激励」をいただきました。

AbemaTVの視聴状況を確認すると15,000人迄数値が伸び、それにAIR-G'のリスナーがプラスされる事、また番組に寄せられた「薬に対する疑問・質問」など90通を超える数を考えると、いかに多くの市民の方々がこの番組を興味深く視聴いただいたかが伺えます。

今後とも、「薬物乱用防止キャンペーン」を通じて広く一般市民の皆さま方へ、薬物乱用の危険性や薬の正しい知識を継続し訴える事を目的に本事業を展開してまいります。

当会の活動にご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

かかりつけ薬局について徳永堯先生 出演風景（松尾亜希子 番組パーソナリティとリモートにて AbemaTVより）

